

■中国：太陽光発電設備容量、2015年に1,000万kW

国家能源局新エネ・再エネ司の副司長は2011年6月9日、太陽光発電規模化発展フォーラム（アジア開発銀行（ADB）との共催）において、2011年から2015年における太陽光発電の開発方針を明らかにし、2015年までに設備容量を1,000万kW、うち系統に接続する容量を500万kWとしている。発電コストについては、1kWhあたり1元以下が望ましいという見解を示した。